

わが市わが町 綾瀬市

綾瀬市は神奈川県ほぼ中央、都心から約40キロメートルに位置し、東西4.2キロメートル、南北7.6キロメートルと南北に長く、面積は22.14平方キロメートルです。西に大山・丹沢連峰を望み、遠く富士の秀峰を仰ぐことができます。

地形は、市内を北から南へ緩やかに流れる蓼川、比留川、目久尻川の3河川による河岸段丘と平坦地によって形成されていて、気候は比較的温暖です。

市北東部には行政面積の約6分の1を占める厚木基地が存在しています。

本市には、林業を営む者はいませんが、現在9か所の保全緑地が指定されており、その一つとして、「長峰の森」は面積約2.06ヘクタールの広さを有し、多くの市民に親しまれています。この森ではボランティアの方が管理委員会を作り、森林の維持管理をしていますが、間伐の際に発生した木材を利用し、園路を整備するなど、積極的な活動が行われています。また、市内の小学生を招いて自然観察学習会の開催や高校生を主体としたボランティアの受け

入れなど自然教育への積極的な取り組みも行われています。



△長峰の森

更に、長峰の森管理委員会と同じく市民で組織された落合キツツキの森管理委員会も市内にある保全緑地である、「落合キツツキの森」やそのほか2か所の保全緑地で枝落としや間伐などの維持管理を行っています。

このほか保全緑地を利用して、竹林や小川などの自然環境を活用し作られた「ドリームプレイ・ウッズ」(水久保教育の森)では、子ども達が自然と触れ合い元気に遊んでいます。

市内には市民の憩いの場として現在131か所の都市公園が整備されています。

今年度から綾瀬市最初の都市公園として、昭和51年8月に供用開始され、施設の老朽化

がみられる「光綾公園」の再整備が始まります。再整備については「観光資源」、「健康・スポーツ」、「子育て」、「防災」を4本の柱とし、更なる魅力の向上を目指しています。再整備では、色鮮やかなバラが香るバラ園を中心に、市民の皆さまの憩いと安らぎの場として、市外からも多くの方が訪れていただけるような魅力に満ちた、誰にでも愛される公園となるよう整備を進めてまいります。



△光綾公園完成イメージ

今後も守り育ててきた豊かな自然を保全し、公共性に富んだ住みやすい社会を形成し、子どもたちに夢を、若者たちに希望を、高齢者に安心を与えられる社会を実現し、「活力と魅力に満ちた綾瀬」をつくるため、全力で取り組んでまいります。

(綾瀬市都市部みどり公園課)

